

世界の希少動物 2nd Series

第2回 マレーバク

組立説明書



ペーパークラフト「マレーバク」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「マレーバク」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・6ページ

クラフト A4シート×3 パーツ総数8

これは「マレーバク」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4 サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の135kg(0.18mm)を使用しています。

1 始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン
ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり
辞書など「おもし」になるもの(水平に圧着させるため)
など。

ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。
極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

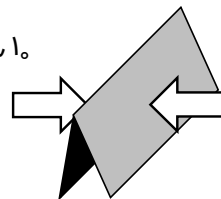
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作方法の表記

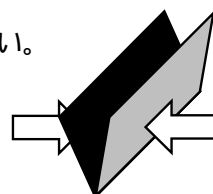
———— (実線)

この部分は**山折り**にしてください。



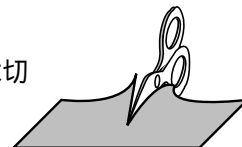
----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。

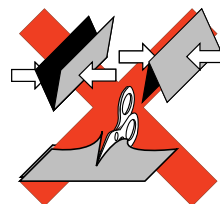


..... (一点鎖線)

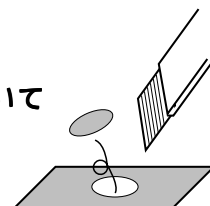
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



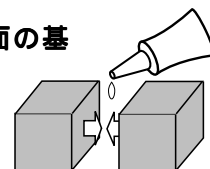
このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、
各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

マレーバクの組立て

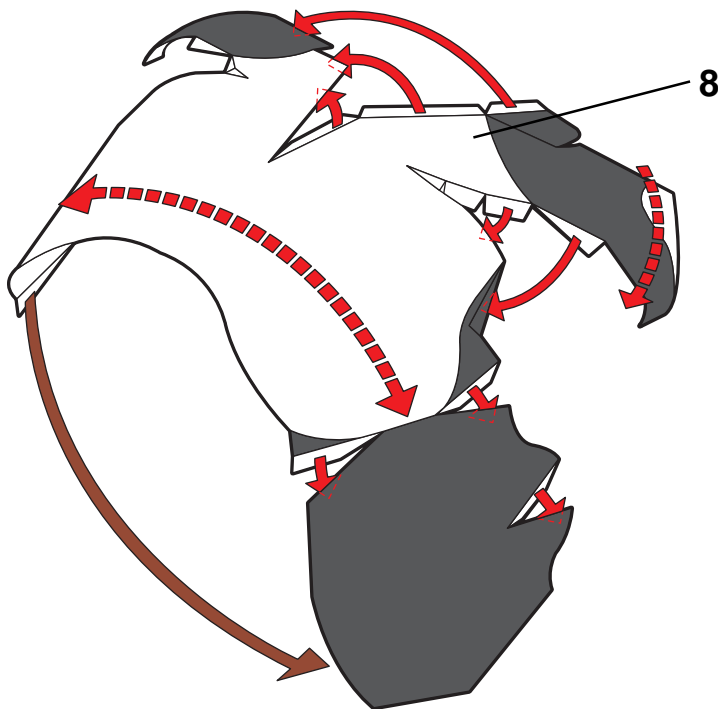
1. 頭の組立て



参考写真



2. 胴体の組立て



参考写真



組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



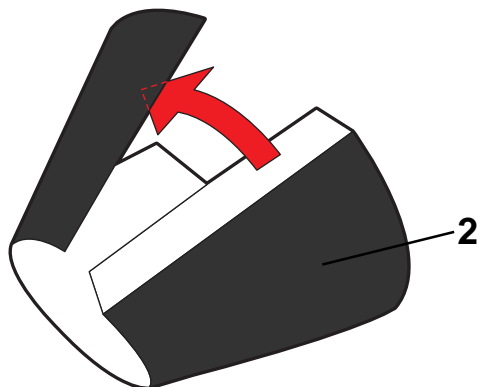
折る・丸める



接着する

マレーバクの組立て

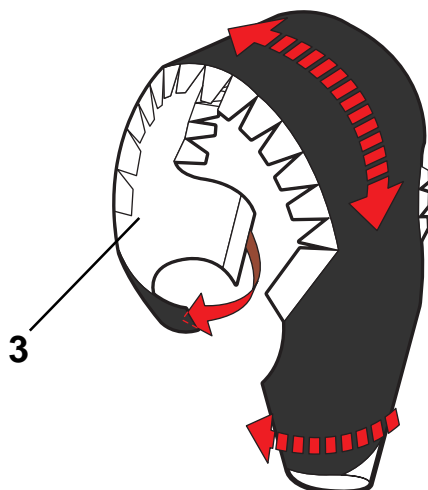
3. 首の組立て



参考写真



4. 肩の組立て

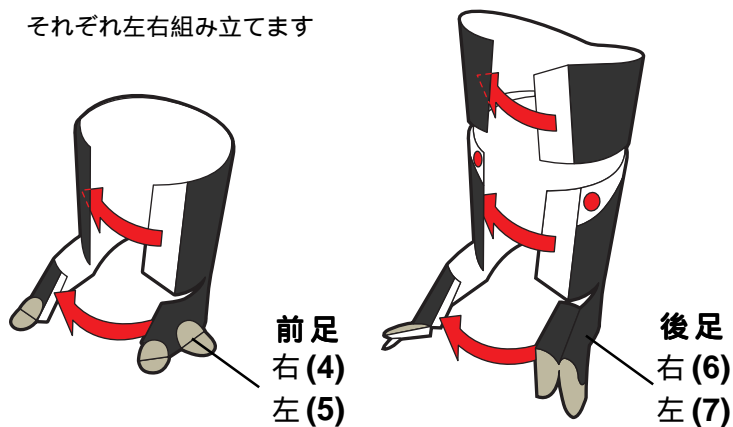


参考写真



5. 足の組立て

それぞれ左右組み立てます



参考写真



組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

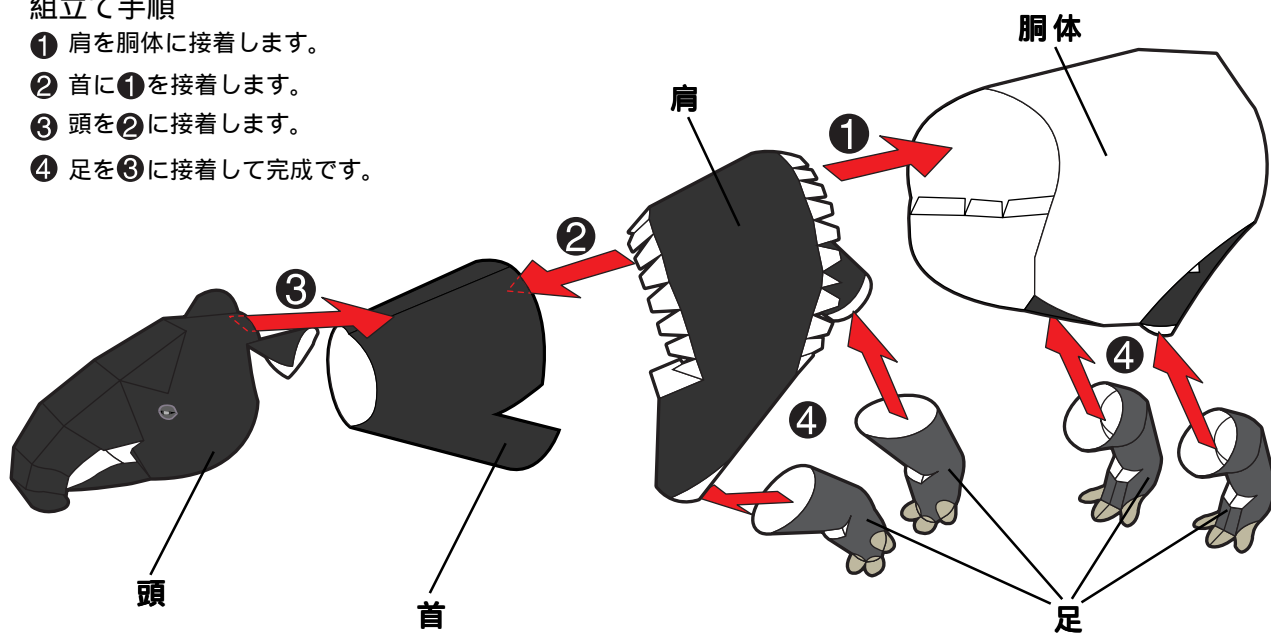
マレーバクの組立て

各部の接着面はパーツに記載されている●マークに従ってください。

6. 完成 ①～④の順に組み立てます。

組立て手順

- ① 肩を胴体に接着します。
- ② 首に①を接着します。
- ③ 頭を②に接着します。
- ④ 足を③に接着して完成です。

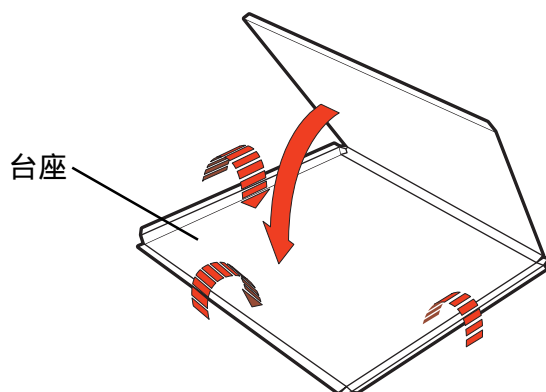


参考写真



台座の組立て

組み立てたマレーバクを飾ってお楽しみください。



完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



希少動物「マレーバク」

マレーバクは世界に生息する4種類のバクの中では最も大型で、唯一アジアに生息しているバクです。特徴は白黒2色にきれいに分かれた体色。ずんぐりとした胴体と短いしっぽと相まってユーモラスな印象を与えます。よく動く鼻は上唇と一体化しており、ゾウの鼻とよく似た構造になっています。バクはこの鼻先を上手に使って食べ物を食べるのです。通常、単独か親子で生活します。生まれた子供はイノシシの子供と同じように縞模様(しまもよう)があり、この模様は約半年で消えます。古くからバクは人の悪い夢を食べる動物とされてきました。タイではマレーバクはお釈迦様が乗る動物ともいわれ、胴回りの白い部分はお釈迦様が乗った鞍の跡だという伝説もあります。